

4°C

holdings group

## 株式会社4°Cホールディングス 第66期第1四半期株主通信

(2015年3月1日から2015年5月31日まで)

## 株主の皆様へ

～すべてはお客様の“笑顔”や“ときめき”のために～

当社グループは、全てのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただければ幸いです。

## 2015年度のスタートにあたって

去る5月21日(木)、品川インターシティホールにて第65回定時株主総会を開催しました。おかげをもちまして、各議案は滞りなく承認・可決されました。株主の皆様の日頃のご支援に心より感謝申し上げます。当社グループは、2015年3月より「Challenge & Evolution (挑戦と進化)」をテーマに掲げた第4次中期経営計画をスタートさせました。「100年企業」、「100年ブランド」の実現に向けて「人材の育成」、「商品力の強化」、「マーケット動向の把握」に取り組んでおります。今年度はその初年度として、2016年2月期の目標である連結売上高525億円、営業利益58億円、経常利益67億円、当期純利益41億円の達成と過去最高益の更新を目指してまいります。

## 2016年2月期第1四半期の総括

2016年2月期第1四半期の連結業績は、売上高、利益ともに計画以上に推移いたしました。前年、消費税率引き上げ前の駆け込み需要があったことから、

売上高は123億6百万円(前年同期比2.9%減)、営業利益は13億48百万円(同13.6%減)、経常利益は16億85百万円(同9.2%減)、四半期純利益は12億13百万円(同2.5%増)と減収減益となりました。

当社グループは近年、「4°C」(ヨンドシー)ジュエリーを中心とするブランドSPA事業の当社グループに占める割合が増してきたことを背景に、よりお客様に近い企業へ進化するとの考え方のもと、業績管理単位の変更を行い、当第1四半期より主たる取扱商品为基础に「ジュエリー事業」、「アパレル事業」の2区分に変更しています。これに伴い、従来の「エフ・ディ・シー・プロダクツグループ」を「ジュエリー事業」とし、「アスティグループ」、「三鈴」及び「アーजू」を合わせて「アパレル事業」に変更しました。

ジュエリー事業では、主力の「4°C」ジュエリーが堅調に推移しました。また、「4°C BRIDAL」(ヨンドシーブライダル)や「canal4°C」(カナルヨンドシー)、パースを中心とした革小物を取り扱う「Luria4°C」(ルリアヨンドシー)も計画以上に推移した結果、売上高は過去最高を更新しました。アパレル事業では、アスティグループのバングラデシュへの生産シフト、(株)三鈴の既存店の活性化、(株)アーजूの出店拡大に取り組みましたが、減収減益となりました。

## 第4次中期経営計画の基本方針 (2016年2月期～2018年2月期)

スローガン：挑戦と進化 Challenge and Evolution「100年企業」、「100年ブランド」を目指して

## 【事業ビジョン】

- |   |              |  |
|---|--------------|--|
| 1 | FDCプロダクツグループ | チャンネル戦略の推進とゾーンおよびアイテム拡大によるジュエリーSPA事業の更なる成長 |
| 2 | アスティグループ     | アパレルメーカー事業の拡大とホールセール事業の再構築                 |
| 3 | (株)三鈴        | ブランド集約によるアパレルSPA事業の再構築                     |
| 4 | (株)アーजू      | パレットの認知度向上によるデイリーファッション事業の拡大               |

## 【組織ビジョン】

グループシナジー体制の推進

グループ人材育成の推進

グループ経営管理機能の強化

## 【数値ビジョン】

(2018年2月期目標)

連結売上高

600 億円以上

経常利益率

80 億円以上

ROE

10 %以上



代表取締役社長 鈴木 秀典

# 2016年2月期第1四半期(2015年3月~5月)連結決算概要

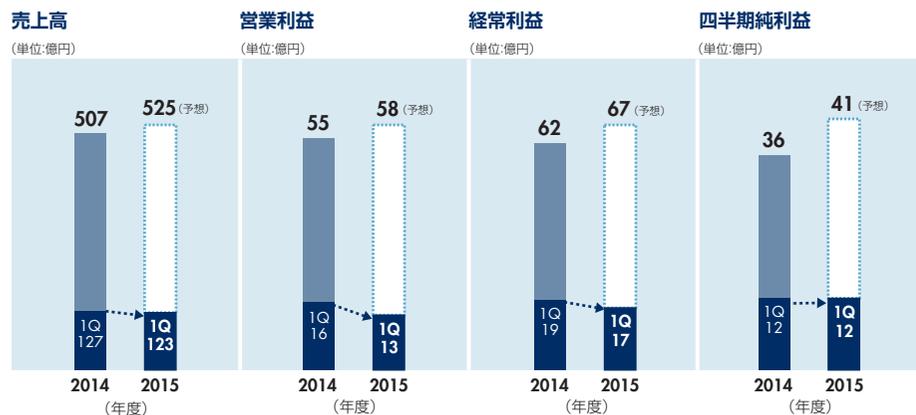
## 2016年2月期第1四半期連結業績

■ 売上高、利益ともに計画以上に推移しましたが、前年、消費税率引き上げ前の駆け込み需要があったことから、売上高、営業利益、経常利益は前年同期を下回りました。なお、四半期純利益は第1四半期累計期間としては過去最高を更新しました。

■ 2016年2月期通期の連結業績は当初計画通り増収増益、各利益ともに過去最高を更新予定です。

売上高                      営業利益                      経常利益                      四半期純利益

**12,306**百万円                      **1,348**百万円                      **1,685**百万円                      **1,213**百万円  
 (前年同期比  $\Delta$ 2.9%)                      (前年同期比  $\Delta$ 13.6%)                      (前年同期比  $\Delta$ 9.2%)                      (前年同期比 +2.5%)



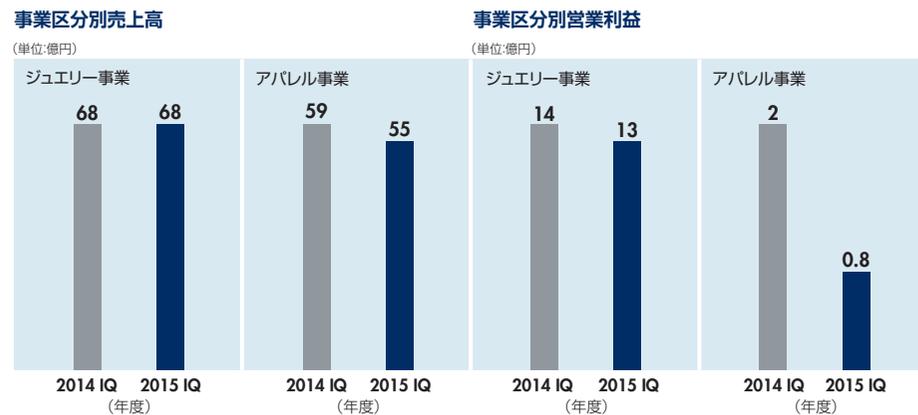
## セグメント情報

■ ジュエリー事業は、「4℃」ジュエリーが既存店の改装やアイテム拡充で好調に推移しました。また、販促活動を強化した「4℃BRIDAL」や積極的な出店活動を継続した「canal4℃」、パースを中心とした革小物を取り扱う「Luria4℃」も計画以上に推移し、売上高は過去最高を更新しました。

■ アパレル事業は減収減益となりました。アスティグループはバングラデシュへの生産シフトを計画通り推し進めました。(株)三鈴では、単品商品力と販促活動の強化により既存店の活性化に取り組みました。(株)アージュでは、主力のデイリーファッション事業「パレット」の出店拡大に取り組みました。

事業区分別業績	売上高 (単位:百万円)			セグメント利益 (単位:百万円)		
	2015年2月期第1四半期	2016年2月期第1四半期	前年同期比(%)	2015年2月期第1四半期	2016年2月期第1四半期	前年同期比(%)
ジュエリー事業	6,755	6,827	+1.1	1,375	1,282	$\Delta$ 6.7
アパレル事業	5,917	5,479	$\Delta$ 7.4	193	79	$\Delta$ 58.8

注1:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2:外部顧客に対する売上高を表示しています。注3:2015年2月期の事業区分別業績は過及び修正しています。



## トピックス

### 「AQUA PROGRAM」チャリティフェア開催

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

あらゆる生命に恵みをもたらす「水=AQUA」に深い共感を持つ「4°C」が、水問題を抱える女性たちを支援するために2008年から「日本水フォーラム」との共同プロジェクトとして継続的に取り組んでいるチャリティ活動「AQUA PROGRAM」。その一環として、「4°C」「canal4°C」「EAU DOUCE4°C」(オデュースヨンドシー)の3ブランドで7月17日(金)～8月16日(日)にチャリティフェアを開催いたします。お買い上げいただいた金額の一部を深刻な水問題に直面している「スリランカ」の水供給・衛生を改善する活動に活かしてまいります。



「AQUA PROGRAM」のチャリティ活動告知ポスター

### 4°C名鉄百貨店本店が複合店化

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

昨年の4°Cグランデュオ立川店に続き、4月17日(金)、4°C名鉄百貨店本店が、4°Cブランドの大型複合店舗としてリニューアルオープンしました。既存の「4°C」ジュエリーに加え、「4°C BRIDAL」「4°C Pregence」(ヨンドシープレジェンス)「4°C Watch」「4°C Bag」「EAU DOUCE4°C」を展開し、広さも従来の約2倍となり、居心地のよい上質な空間を創造することができました。これまでより多様なニーズにお応えできる店舗となりました。

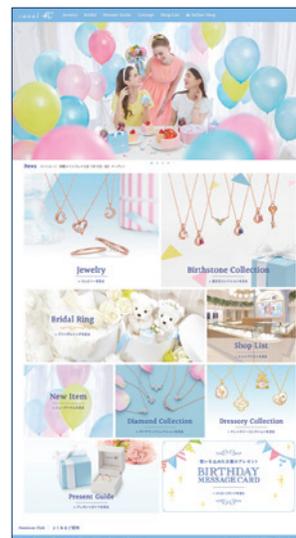


4°C名鉄百貨店本店

### 「canal4°C」ホームページリニューアル

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

6月より、「canal4°C」のホームページをリニューアルしました。女の子達がバースディパーティを開いているビジュアルを掲載し、ギフト感や楽しさを感じられるイメージにより、ブランドコンセプトである「楽しくて、可愛くて、ハッピー」を演出しました。また、特にアクセスの多いスマートフォンでの表示を中心に、今まで以上に商品が魅力的に見えるようビジュアル画像を大きく掲載したほか、機能面についても、検索機能や表示スピード等の利便性を追求いたします。「canal4°C」はこれからも可愛い大好きなすべての女性に、毎日楽しくハッピーに過ごすためのときめきをお届けしていきます。

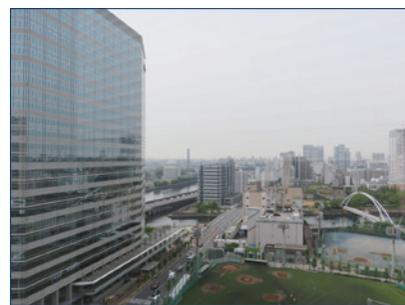


リニューアルした「canal4°C」のホームページ

### (株)アスティ東京本社移転

#### 株式会社アスティ

5月、(株)アスティの東京本社が恵比寿から天王洲アイルに移転しました。これまでの多層階の体制からワンフロアに全ての部門を集結させたことにより、今まで以上に社員間の距離が縮まり、部門を超えた効率化が期待されています。また14階から見える景色も社員から好評を得ています。



アスティの東京本社のある天王洲パークサイドビル

### AW展示会を開催

#### 株式会社三鈴

6月9日(火)、10日(水)と2日間にわたりAW展示会を開催しました。三鈴の4ブランド「LD Prime」「Rew de Rew」「Double dazzle」「shopDADA」のデザイナーが今年のコレクションからの流行を取り入れ、各ブランドの持ち味を生かしたAW商品が展示されました。出店先のディベロッパー・プレス関係の方々約130名のお客様が来社され、取引先様やショップの状況などの情報交換をさせていただきました。また、展示会終了後には、今後の企画に現場の意見を活かすために、全店店長による商品検討会を行いました。お客様とスタッフの声をしっかり聴くことで、さらにお客様に喜ばれるように努めてまいります。



秋冬物を先取りしたAW展示会

### (株)アージュ創立20周年大感謝祭を開催

#### 株式会社アージュ

(株)アージュはお客様にご愛顧いただき、設立20周年を迎えることができました。(株)アージュ創立20周年を記念し、「パレット」において大感謝祭を6月3日(水)～6月14日(土)に開催しました。今後ともお客様にご満足いただけるようなお店づくりを目指してまいります。



## IRニュース 第65回定時株主総会のご報告

去る2015年5月21日(木)、東京・品川インターシティホールにおいて第65回定時株主総会を開催しました。当日は523名の株主様にご出席いただきました。本年度も当社グループのCSR活動についてのパネル展示を会場エントランスにて行いました。

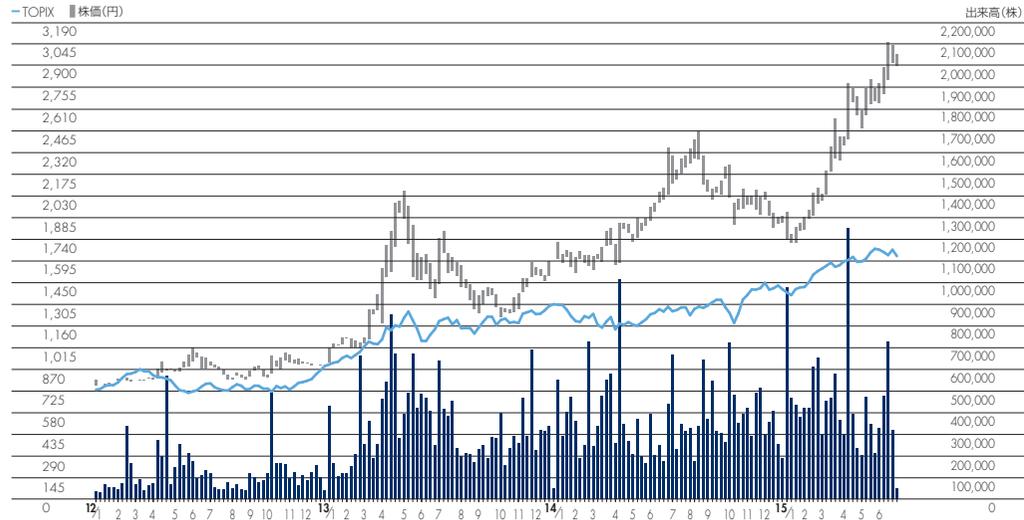
総会では、スライドとナレーションによる第65期事業報告及び連結計算書類ならびに計算書類の内容を報告しました。

質疑応答では、ご出席いただいた株主の皆様から当社の経営方針や業績概要について活発なご質問を頂戴しました。

また、剰余金処分、定款一部変更の件等の各議案について承認可決いただきました。当社は株主総会を株主の皆様との直接的な対話の機会とし、株主様からの貴重なご意見・ご感想を今後の事業活動に反映してまいります。



## 株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <http://www.yondoshi.co.jp>

IRお問い合わせ先 TEL:03-5719-3429 / FAX:03-5719-4462

総務部株式課 E-mail: [ir-yondoshi@yondoshi.co.jp](mailto:ir-yondoshi@yondoshi.co.jp)

## ■ 会社概要 (2015年5月31日現在)

社名	株式会社4°Cホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	10社

## ■ 株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法)当社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。(公告を掲載するホームページアドレス) <a href="http://www.yondoshi.co.jp/">http://www.yondoshi.co.jp/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

## ■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都江東区東砂7-10-11

お問い合わせ先

 **0120-232-711** オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

各種手続き用紙のご請求

 **0120-244-479** 音声自動応答 / 24時間受付

(ご注意)

1. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
3. 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知ください。